

東日本大震災

名古屋って、あったかくて
いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、
でも全力で応援します。



被災者支援ボランティアセンターなごや **お知らせ**

令和6年3月25日発行 (第148号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、隔月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています

発行：東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや
〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階
名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内
電話：070-5587-7153(平日9~17時)
FAX:052-917-0702
Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp

平成23年4月14日にスタートしたこのセンターは、4月で14年目を迎えます。引き続き、「被災者支援ボランティアセンターなごや」として、活動を続けていきます。スタッフ一同、どうぞよろしくお祈りします！

令和6年度より

「東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや」は 「被災者支援ボランティアセンターなごや」に名称が変わります！！

令和5年度も大変お世話になりました。

令和6年度からは能登半島地震による避難者も支援の対象とするため、名称こそ変わりますが、名称以外は昨年度と同様の体制です。みなさん、引き続きどうぞよろしくお祈りします！

＜体制＞ ◆時間 平日9時～17時（土日祝日と年末年始は休み）

◆電話 070-5587-7153

◆ウェブサイト

<http://www.nagoya-shakyo.jp/higashinohon/vc.html>

（センターの活動内容などを掲載しています）

二次元コードはこちら→



＜事業＞

◆「お知らせ」発行……………2月に1回

◆「お茶っこサロンなごや」開催……………年1～2回

◆相談受付……………随時

センターでは、最近色々悩み事があるという方のお話を聞くこともあります。

困ったなあ…ということがあれば、

お気軽にボランティアセンターにご相談ください♪



これまでと
変わらずお
気軽にご相談
ください！

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います。現在参加者がなく、一時休止中です。いつでも再開できますので、ご興味ある方はぜひご連絡ください。

会場：名古屋市総合社会福祉会館6階 録音編集室(北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物：はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ

材料費：1回500円～(実費相当)

↓バラのブローチ



被災者支援ボランティア
センターまで事前にお申し込みください。

◎3月1日(金) 東区の福祉会館にて

福祉会館が主催するイベントにて、Aさんから岩手県での被災体験について語っていただきました。当時の被災体験や、今に至るまでの道のりを当時の写真等を示しながらお伝えいただき、参加者一人一人の防災意識を高めるとともに、被災者への理解を深めました。

◎3月5日(火)～7日(木) 東区の福祉会館にて

3日間合計30名の参加があり、Bさん、Cさんから福島県、岩手県での被災体験について語っていただきました。被災したご自身の自宅の写真等を振り返りながら、被災時にあって良かったもの、なくて困ったものを参加者と共有しました。

◎3月15日(金) 守山区のコミセンにて

学区の地域福祉推進協議会の研修会にお呼びいただき、Cさんから宮城県での被災体験について語っていただきました。被災したご自身の自宅の写真等を振り返りながら、震災に対して日頃から備えておくべきことについて共有しました。

引き続き、地域の皆様からたくさんのご依頼をいただいております。

「語り部ボランティアに興味がある！」という方からのご連絡お待ちしております！

どうぞよろしく申し上げます♪